

# 「ののさま」

植田 風奨（うえだ おうすけ） 5歳

網干保育園  
（兵庫教区）

なんと生き生きとした表情の「ののさま」でしょう。今にも優しく語りかけてくださりそうです。おうすけ君は、いつも自分たちを見守り、おそばにいてくださっている「ののさま」に親しみを持ち、身近に感じ取っているのでしょう。今回、あらためて、じっくりと向き合い、見つめながら描いたことが良くわかります。螺旋らっぽの特徴や阿弥陀さま特有のお姿、手の表情など、興味深く見て取り組んでいたそうです。

また、輝く光背、ゆらめくろうそくの炎など、まわりの様子までも、素直な目と心でしっかりと捉えて表現しています。色使いも自問自答しながら、自分なりにパスを選んで満足できるまで描いていったそうです。「自分の目で見て感じたものを、自分なりの表現で楽しめるようになったらと思います」という先生の言葉どおりの、おうすけ君の心の中におられる「ののさま」と、私たちは今出会わせていただきました。

## ●表紙のことば●



おお はし いさお  
**大橋 功**

岡山大学大学院  
教育学研究科